



令和7年度 秋芳中学校だより

第5号

秋芳中 HP

秋 芳 の 風

令和7年8月25日発行



2学期の始まりにあたって

1学期の終業式で、作家の伊坂幸太郎さんの「出た結果が、いい結果」という言葉を紹介しました（PHP 7月号「人生が上向く5つのヒント」より）。伊坂さんは、「たとえそのときは落ち込んでも、いつか『あの結果だったから今がある』と思える」とご自身の経験を振り返って語っておられました。子ども達には、学業であったり、スポーツであったり、とにかく結果が問われる機会が多いが、そこで落ち込んだりあきらめたりせず、結果をしっかりと受けとめて次へとつなげてほしいと伝えました。物事をフィードバックしながら前へ進んでいくことが、子どもたちの更なる自立へとつながると確信します。

37日間に及び夏休み、お子様は各ご家庭でどのように過ごされたでしょうか。日頃できない様々なことに挑戦し、実り多い経験を積まれたのではないかと思います。「トライ＆エラー」。まずは挑戦してみて、軌道修正しながら再度挑戦する。そのうちうまくいくようになる。そのような不屈の精神でたくましく成長していったほしいと願っています。

2学期も運動会（9月27日）や、水里中オンライン交流（9月17日：3年生）、ジオガイド学習（10月2日：2年生）、キャリア学習（1年生）、そして学習発表会及び統合10周年記念事業（10月25日：式典）など多くの行事が計画されています。保護者の皆様、地域の皆様、2学期も本校教育の推進に一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

夏休みの一コマ

チャレンジ・クエスト
秋吉夏祭りでシャカシャカポ
テトを販売。大好評！

英語弁論・暗唱大会に向けて
ALTの先生と練習

花の水やり当番
（部活動で担当）

「サマー・チャレンジ」
質問教室

秋芳中校区3校による拡大大学校運営協議会開催

8月7日（木）、秋吉小学校・秋芳桂花小学校・秋芳中学校の全学校運営協議会委員、公民館長、地域学校協働活動推進員、教職員が一堂に会し、秋芳地区のコミュニティ・スクールとしての役割や課題を再確認しつつ、子どもたちのために何か一緒にできることはないか話し合いました。熱心な協議が行われ、読書の活性化などいろいろなアイデアが出ました。

お知らせ

PTA総会でお伝えした通り、選手権以降より、部活動（地域クラブ）が平日週2回（火・木）となり、活動の終了が16：40（SB 17：10）となります。その際は放課を10分早める予定ですが、SBの第1便は16：10で変更はありません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

第1回学校評価アンケートの結果から

【まなび】 設問①～⑤	○授業がわかり、楽しい・・・生徒全体、保護者の92%が肯定的評価（3、4） ○表現力・・・全学年では85%が肯定的評価、特に2年生が高く100% ○主体的・対話的で深い学び・・・ペアやグループでの学習に積極的に取り組んでおり、全学年では95% 特に2年生は100%が肯定的評価で協働の意識が高い △ICTを効果的に使用しているか・・・全学年は75% △家庭学習・・・生徒全体の70%、保護者70%が肯定的評価 昨年と比較して徐々に上がりつつある。
【こころ】 設問⑥～⑪	○道徳の授業・・・生徒全体の95%が深く考えたり気づきがあったりすると回答 ○いじめ防止・・・生徒全体では97%が肯定的評価で相手の気持ちを意識した言葉づかいや行動をこころがけている ○気持ちのよいあいさつ・・・生徒全体・保護者の97%が肯定的評価、2・3年生は100% ○地域貢献・・・生徒全体では88%近くが肯定的評価で地域の役に立つことをしたいと考えている △自己肯定感・・・生徒全体では70%が肯定的評価であるが、昨年より上昇 △将来の夢、目標・・・全学年70%が肯定的評価、学年が上がるほど低くなるので、現実を見つめ真剣に考えている結果かと思う
【からだ】 設問⑫～⑯	○早寝早起き、食生活について・・・保護者の方は100%意識してくださっているが、生徒は全体で75%なので、子ども自身にも自覚を促したい ○望ましい食習慣・・・生徒全体、保護者の80%近くが肯定的評価 △適度な運動・・・73%が肯定的評価 △適切なメディアコントロール・・・生徒全体では肯定的評価は50%で課題が残る 早寝早起きや家庭学習との相関があり、子ども自身の自立を促すことが大切
【その他】 設問⑰～⑳	○地域とのつながり・・・保護者、教職員は100%近くが肯定的評価、生徒は92% 昨年より上昇し、地域連携教育の成果が現れている。 ○中学校に通うことは楽しい・・・全体として95%が肯定的評価 ○秋芳地域が好きだ・・・全体の95%以上が肯定的評価、美祢市のよさを引き続きアピールし、地域貢献やふるさと学習を充実させたい

全体的に昨年より向上している項目が多く、特に「こころ」に関する項目が生徒も保護者も高く、子ども達の情操教育が進んでいると、地域連携や保護者の皆様との協働の成果だと感じています。この他に「情報発信に努めている」も高く、記述では「先生や友達にも恵まれ学校も楽しいようで親としては嬉しい」「先生達が生徒や保護者にも話しやすい雰囲気をつくっているので安心」「受験に向けて、進路だよりで各高校の説明会などの情報を細かく提供してくれるのでありがたい」というお声もいただき、保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげと改めて感謝しております。

また、4月に実施された、全国学力学習状況調査では、どの教科も県平均以上であり、特に理科が県平均より18ポイント高く（山口県を100とする）、今後もこれを励みに授業改善にまい進して参りたいと思っています。学校では、授業力・組織力・連携力を発揮して、地域の方々のお力もお借りしながら、子ども達の可能性を最大限に伸ばすよう個別最適な教育活動に取り組んで参ります。引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。